

# 道に関する協定書（参考例）

年 月 日

日野市長 様

代表者 住 所 \_\_\_\_\_

連絡先 \_\_\_\_\_

氏 名 \_\_\_\_\_ 印

## ○ 協定する道の地名・地番

日野市 \_\_\_\_\_

## ○ 協定する道の幅員及び延長

幅員 \_\_\_\_\_ メートル 延長 \_\_\_\_\_ メートル

下記の通り、関係権利者の署名捺印をもって協定を締結しましたので報告します。

## 記

1. 協定する道は、境界石等で明確にされた協定図のとおりとし、この道の部分には、新たに建築物、門、塀等の通行や避難の支障となるようなものは設置しない。
2. 協定する道のみ接する敷地に建築する場合は、地上二階建て程度とし、かつ、一戸建ての住宅、もしくは長屋住宅（3戸まで）とする。
3. 協定する道の現況幅員が4メートル未満で、新たに建築物を建築する敷地内に協定する道となる部分を有する場合は、協定図の位置まで後退し、道の形態を築造する。  
また、道となる部分は、原則として公衆用道路として分筆登記する。
4. 今後も位置指定道路の申請等、建築基準法第42条に定める道路となるように、関係権利者で努力する。
5. 土地・建物の所有権等を移転する場合は、新たな権利者に本協定事項を継承する。
6. 協定における紛争等は、関係権利者間で協議し解決する。
7. 本協定書は正副2部作成の上、正は市に預けおき、副は代表者が保管、写しを本協定関係者全員で保管することとする。

道の地番 (宅地の地番)	所有者 使用者	関係権利者住所 連絡先	署名	印	日付
( )	所有者 使用者				年 月 日
( )	所有者 使用者				年 月 日
( )	所有者 使用者				年 月 日
( )	所有者 使用者				年 月 日
( )	所有者 使用者				年 月 日
( )	所有者 使用者				年 月 日
( )	所有者 使用者				年 月 日
( )	所有者 使用者				年 月 日

図面作成者 住所・氏名	印
----------------	---

※添付図書については別紙参照。

## 【協定書必要資料】

1. 道に関する協定書
2. 付近見取図
3. 協定図（道の幅員が 4.0 メートルに満たないところは、後退計画線を点線等で明示のこと
4. 公図
5. 土地登記簿謄本
6. 印鑑証明書
7. 現況写真
8. その他案件により必要となる資料

- ※ 上記資料の相互の整合性は必ずチェックしてください。
- ※ 図面や写真に関しては、申請敷地、及び協定に係る部分を着色等によって明示してください。
- ※ 最終的に協定書に押印をいただく前に、再度担当のチェックを受けてください。
- ※ 協定書と別紙間には、関係権利者全員の実印による割印を押したものとするか、または、協定書等を袋綴じとし、綴り代に全員の実印による割印を押したものとしてください。
- ※ その他不明点等は事前に担当とご相談ください。